

2026年7月3日

三菱ガス化学株式会社

## 三菱ガス化学と印 ACME グループ、 グリーンメタノールの売買契約を締結

三菱ガス化学株式会社(本社:東京都千代田区、社長:伊佐早 禎則、以下、当社)は、2026年7月2日にインドの ACME グループとグリーンメタノールの引取に関する売買契約(以下、本契約)を締結しましたので、お知らせいたします。

本契約締結に際しては同日、インド新・再生可能エネルギー省(MNRE)および日本政府経済産業省高官らのご臨席のもと、調印式を執り行いました。



契約調印式の模様

ACME グループは、インドにおいて再生可能エネルギー事業を推進しており、グリーンエネルギーによるエネルギー転換を進めています。同グループは、世界に先駆けてインドのラージャスターン州で統合型グリーン水素・アンモニアパイロットプラントを稼働させており、さらにオマーンとインドのオリッサ州でのグリーンアンモニア商業生産プロジェクトにも着手しています。また、アンモニア事業での実績を背景に、同グループは、次の重点戦略としてグリーンメタノールの生産プロジェクトを推進しています。

当社は、オリッサ州で同グループが進めているグリーンメタノール生産プロジェクト(以下、本プロジェクト)で建設されるプラントの商業運転開始を予定する 2030 年から年間約 10 万トンのグリーンメタノールを引き取り、本プロジェクトにおける主要なオフテイカーとなります。

当社は、排出 CO<sub>2</sub> や廃プラスチック、バイオマス等からメタノールを製造し、燃料や素材、化学品として供給することでメタノールを起点とした炭素循環を実現する環境循環型のプラットフォーム「Carbopath™」の構築に取り組んでいます。

本契約は、グリーンメタノールの長期購入契約であり、当社は本契約を通じて調達した環境負荷の少ないグリーンメタノールを燃料用途や各種化学品原料用途などに幅広く供給することで、日本を中心としたアジア地域における低炭素エネルギー・素材の安定供給体制を構築し、グリーン市場の創出・拡大に向けた取り組みを一層加速してまいります。

当社は、ミッション「社会と分かち合える価値の創造」のもと、メタノールバリューチェーンにおける環境循環型メタノールの普及を推進し、持続可能な未来の構築に貢献してまいります。

以上

#### 【ご参考】

Carbopath™(カーボパス)特設サイトを開設いたしました(<https://www.carbopath.mgc.co.jp/>)。

---

#### 本件に関するお問い合わせ先

三菱ガス化学株式会社 総務人事部広報グループ  
TEL : 03-3283-5040 <https://www.mgc.co.jp>

